

施策 01 みんなが参加する協働のまちづくり 38,351 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業 CD	事務事業名		事業主体	事業概要	会計 新 継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当 課
	主掲事業	再掲事業				R6	R7	R8	
<b>必要な取組 01 市民参加の推進</b>						<b>36,947 千円</b>			
01	<b>市民参加推進事業</b>		市	(目的) 市民が政策形成過程で意見を述べられる機会を確保し、協働のまちづくりを進める上で重要である市民参加の推進を図る。 また、市民が市政について、関心を高めてもらえるような取組を実施することにより、多くの参加が期待できる。	一般	R6	R7	R8	企画課
	主掲	再掲		(内容) 市民参加条例に基づく「伊達市市民参加推進会議」で、制度の運用状況や市民参加の実施状況について検証・評価を行う。まちづくりを「自分ごと」とし、市民力が発揮される環境をつくるため、まちづくり研修やワークショップ等を開催する。		●	●	●	
	重点	活躍			継続	第6期総事業費 11,502			
02	<b>伊達市まち・ひと・しごと創生有識者会議経費</b>		市	(目的) 令和2(2020)年3月に策定した「第2期伊達市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略」に基づく各種施策の成果検証のほか、デジタル田園都市国家構想を踏まえた総合戦略の改訂を行い、デジタルの力を活用した戦略的なまちづくりを進める。	一般	R6	R7	R8	企画課
	主掲	再掲		(内容) 産・官・学・金・労・言・士の各分野から選出した委員及び市民代表等で構成する有識者会議を開催する。		●	●	●	
	重点	活躍			継続	第6期総事業費 536			
03	<b>タウンミーティング事業(ソフト事業)</b>		市	(目的) 自由なテーマで市民と市長が膝を交えて語り合うことにより、行政情報の共有や共通理解を図るとともに、市民のニーズや意識を掌握し、協働のまちづくりを推進する。	一般	R6	R7	R8	企画課
	主掲	再掲		(内容) より多くの市民が市長とまちづくりについて語り合うため、市長が地域へ出向き、様々なテーマについて市民と対話する機会を設ける。参加者がら人以上の団体または個人のグループが主催する。		-	-	-	
	重点	活躍			継続	第6期総事業費 -			
04	<b>伊達150年記念事業</b>		市	(目的) 令和元(2019)年8月23日に150年の大きな節目を迎える。これまでの150年を市民や行政がともに顧みて、将来のまちづくりのために何ができるのかを考えるよい機会であることから、事業を行う実行委員会に対し補助金を交付し、様々な記念事業を展開する。	一般	R6	R7	R8	総務課
	主掲	再掲		(内容) 150年の節目を基点とし、先人の偉業や積み重ねてきた歴史を振り返り、今の本市の魅力を広く発信するとともに、これからの本市を展望する市民参加型の記念事業。市民で構成する実行委員会を組織し、3部会で記念式典をはじめ各種事業を実施する。※令和元(2019)年度をもって事業終了		-	-	-	
	重点	活躍			継続	第6期総事業費 -			
05	<b>伊達市都市公園等構想会議事業【再掲】</b>		市	(目的) 市民ニーズに適した公園等の整備を進めるために、まちづくりを「自分ごと」とした市民力が発揮される場となるワークショップを開催する。	一般	R6	R7	R8	上下水道課
	主掲	再掲		(内容) ○ワークショップの開催 ※令和2(2020)年度をもって事業終了		-	-	-	
	重点	活躍			継続	第6期総事業費 -			
06	<b>市史編さん事業</b>		市	(目的) 既刊「伊達市史」(平成6年刊行)以降の本市発展の歴史を整理・記述するとともに、各分野における最新の成果を盛り込む「(仮称)伊達市史続刊」(令和9年度刊行予定)を編さんし、伊達市の自然や歴史等を見直し、市民共有の財産とする。	一般	R6	R7	R8	総務課
	主掲	再掲		(内容) ○市史編さん委員会開催 ○資料収集 ○構成検討、執筆、校正		●	●	●	
	重点	活躍			継続	第6期総事業費 24,909			

施策 01 みんなが参加する協働のまちづくり

38,351 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業 C/D	事務事業名		事業概要	会計 新継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当 課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
<b>必要な取組 02 総合的な男女共同参画の推進</b> 1,404 千円								
01	<b>男女共同参画推進事業</b>		(目的) 男女共同参画社会の実現は、行政だけではなく市民一人ひとりの意識や行動が伴って実現へ進むことから、市民が主体的に計画に関わる必要がある。この取組により、市民の男女共同参画に対する関心が高まり、意見等を市政に反映することができる。	一 般  継 続	R6	R7	R8	企画課
	主掲 再掲		(内容) 「伊達市男女共同参画推進市民会議」において、同基本計画の推進、計画の進行状況について、市民の立場で男女共同参画の視点からの意見、提言を行う。		第6期総事業費			
	重点	活躍	市		142			
02	<b>男女共同参画社会づくり推進事業</b>		(目的) 性別に関わりなく、あらゆる人たちがそれぞれの立場で活躍できる男女共同参画社会のために、啓蒙啓発事業により市民意識の向上を図る。	一 般  継 続	R6	R7	R8	生涯学習課
	主掲 再掲		(内容) 男女共同参画社会づくりを推進する事業として、教養講演会、男女共同参画パネル展、各種フォーラム、シンポジウムへの参加を行うとともに、広報紙等で男女共同参画社会づくり実現に向けた周知・啓発活動を実施する。		第6期総事業費			
	重点	活躍	市		809			
03	<b>胆振女性リーダー養成研修事業</b>		(目的) 公募により選ばれた、男女共同参画に興味があり、所属する団体等においてリーダーとして活躍が期待される市民を、独立行政法人国立女性教育会館主催の「男女共同参画推進フォーラム」に派遣し、事業を通して所属団体の活動や地域活動の活性化を図る人材を育成する。	一 般  継 続	R6	R7	R8	生涯学習課
	主掲 再掲		(内容) ○事前研修 ○独立行政法人国立女性教育会館主催の「男女共同参画推進フォーラム」への参加 ○事後研修、報告書作成		第6期総事業費			
	重点	活躍	市		453			

施策 02 地域コミュニティと市民活動の促進

1,138,678 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業 C/D	事務事業名		事業概要	会計 新継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当 課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
<b>必要な取組 01 地域コミュニティや市民活動に関する意識の高揚</b> 138,363 千円								
01	<b>新たなコミュニティ創出事業【主掲】</b>		(目的) 地域コミュニティは、高齢化や価値観の多様化等により停滞化し、住民同士のつながりも希薄になってきていることから、これを解消することで市民の自発的な活動を推進する。また、西胆振地域で連携したシティプロモーションを行い、市外在住者に移住や二地域居住を推進する。	一 般  継 続	R6	R7	R8	企画課
	主掲 再掲		(内容) 市内の団体、サークル及び小規模コミュニティの活動内容等の情報を発信し、交流事業の企画や小規模コミュニティの開設支援等、人と人とのつながりを支援する。また、北海道移住定住西いぶりのHPやSNSでの情報発信を行うほか、東京等で開催される移住イベントで西胆振地域のPRを行う。		第6期総事業費			
	重点	活躍	市		64,572			
02	<b>自治会活動推進事業</b>		(目的) 地域福祉の向上、生活環境整備、安心・安全な地域社会づくりを目的に活動する自治会活動の支援を行う。	一 般  継 続	R6	R7	R8	自治振興課
	主掲 再掲		(内容) 単位自治会、連合自治会活動の促進のため活動奨励金を交付し、また自治会長、連合自治会長に活動報奨金を交付する。		第6期総事業費			
	重点	活躍	市		66,525			

施策 02 地域コミュニティと市民活動の促進

1,138,678 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業 C/D	事務事業名		事業概要	会計 新 継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当 課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
03	連合自治会協議会 補助事業		(目的) 地域福祉の向上、生活環境整備、安心・安全な地域社会づくりを目的に活動する自治会活動を支援する。	一 般  継 続	R6	R7	R8	自治 振興 課
	主掲	市	(内容) 伊達市連合自治会協議会が行う、明るく住みよいまちづくりのために取り組む各種事業に対して補助を行うことにより、住民自治活動の推進を図る。		第6期総事業費			
	重点	活躍			3,300			
04	地区別自治会長研 修事業		(目的) 自治会活動の活性化、自治会長相互の研修のため実施する。	一 般  継 続	R6	R7	R8	自治 振興 課
	主掲	市	(内容) 各地区連合自治会が、自治会活動の実例、取組状況、問題点等について協議し、今後の自治会活動の活性化を図ることを目的に行う研修事業に対し補助をすることにより、住民自治活動の推進を図る。		第6期総事業費			
	重点	活躍			3,150			
05	大滝区花いっぱい 運動推進費補助事 業		(目的) 市民参加による花いっぱい運動を展開し、地域景観の美化を通してのまちづくりを図る。	一 般  継 続	R6	R7	R8	地域 振興 課
	主掲	市	(内容) 大滝区各自治会の花壇等に花苗・ポット苗を植え、地域環境の整備(花いっぱい運動)を行う。 ○定植場所：北湯沢湯のさと館、大滝駐在所横、本郷集会所 等		第6期総事業費			
	重点	活躍			816			
必要な取組 02 市民活動の拠点の充実と支援					1,000,315 千円			
01	新たなコミュニ ティ創出事業 【再掲】		(目的) 地域コミュニティは、高齢化や価値観の多様化等により停滞化し、住民同士のつながりも希薄になってきていることから、これを解消することで市民の自発的な活動を推進する。また、西胆振地域で連携したシティプロモーションを行い、市外在住者に移住や二地域居住を推進する。	一 般  継 続	R6	R7	R8	企 画 課
	主掲	市	(内容) 市内の団体、サークル及び小規模コミュニティの活動内容等の情報を発信し、交流事業の企画や小規模コミュニティの開設支援等、人と人とのつながりを支援する。また、北海道移住定住西いぶりのHPやSNSでの情報発信を行うほか、東京等で開催される移住イベントで西胆振地域のPRを行う。		第6期総事業費			
	重点	活躍			(64,572)			
02	コミュニティセン ター指定管理事業		(目的) 地域住民自らの生活文化及び教養の向上、福祉の増進並びにコミュニティ活動の助長を図る目的で設置されたコミュニティセンターの管理運営を指定管理者に行わせ、効率的な管理運営、利用促進を図る。	一 般  継 続	R6	R7	R8	自治 振興 課
	主掲	市	(内容) 伊達市コミュニティセンター(4箇所)を指定管理者に管理を行わせ、施設の効率的な運用を行う。 ○東地区コミュニティセンター ○有珠地区コミュニティセンター ○黄金地区コミュニティセンター ○長和地区コミュニティセンター		第6期総事業費			
	重点	活躍			80,847			
03	地域コミュニティ 活動拠点整備支援 事業		(目的) 集会所整備の促進、運営の円滑化を図ることにより、地域コミュニティ活動の拠点整備を推進する。	一 般  継 続	R6	R7	R8	自治 振興 課
	主掲	市	(内容) 集会所整備に係る建設費補助(償還補助)及び維持費補助を行うことで、地域コミュニティ活動の拠点整備を推進する。		第6期総事業費			
	重点	活躍			31,913			

施策 02 地域コミュニティと市民活動の促進

1,138,678 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業 C/D	事務事業名		事業概要	会計 新 継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当 課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
04	市民活動センター 管理運営事業		(目的) 市民活動センターを開設、管理運営することにより、市民相互の交流と協働を促進し、市民活動の振興を図る。	一 般	●	●	●	自治振興課
	主掲 再掲	市	(内容) 市民活動センターの管理運営を指定管理者に行わせ、効率的な管理運営、利用促進を図る。	継 続	第6期総事業費 27,366			
05	伊達紋別駅南集会所 指定管理事業		(目的) 伊達紋別駅南集会所の管理運営を指定管理者に行わせ、市民相互の交流及び協働を促進し、市民活動の振興を図る。	一 般	●	●	●	自治振興課
	主掲 再掲	市	(内容) 伊達紋別駅南集会所の維持管理業務を指定管理者に行わせ、効率的な管理運営、利用促進を図る。	継 続	第6期総事業費 13,152			
06	カルチャーセン ター運営事業		(目的) 指定管理者制度によりカルチャーセンターの管理運営業務を実施することにより、直営で運営するよりも安価かつ、民間のノウハウを生かした魅力ある施設運営を行う。	一 般	●	●	●	生涯学習課
	主掲 再掲	市	(内容) 指定管理者制度によりカルチャーセンターの管理運営業務を委託する。また、カルチャーセンターを利用した自主事業等の実施により、利用者数の増を見込む。	継 続	第6期総事業費 326,868			
07	市民総合文化祭開 催事業【主掲】		(目的) 市民が各種の文化活動を実践してきた成果を発表する機会を提供することにより、文化活動に参画する意識を高めるとともに、文化によるまちづくりをすすめていくため、文化活動の充実を図る。	一 般	●	●	●	生涯学習課
	主掲 再掲	050202 020501 市	(内容) 文化協会が主体となり、文化祭への参加希望団体等の集約や日程等を調整し開催する。文化祭期間中、伊達市立学校の児童生徒に協力を求め「児童生徒美術・書道展」を開催している。ポスター・チラシを作成し、広報・周知を実施している。	継 続	第6期総事業費 310			
08	カルチャーセン ター改修整備事業		(目的) だて歴史の杜公園内にあるカルチャーセンターは、市民や近隣住民が舞台芸術を鑑賞したり、各種サークル活動を行う文化芸術の拠点施設であり、災害時には避難所として利用される施設であることから、将来を見据えた計画的な施設改修や整備を行う。	一 般	●	●	●	生涯学習課
	主掲 再掲	市	(内容) 長寿命化計画に基づく期別計画（第1期：令和3(2021)年度～令和10(2028)年度）により、改修費用の平準化及び施設の長寿命化を図る。	継 続	第6期総事業費 519,859			
09	ふるさとの湯前広 場駐車場整備工事		(目的) 共同浴場ふるさとの湯前広場を駐車場として整備することにより、地域の景観美化や利用者の利便性向上が図られる。	一 般	-	-	-	地域振興課
	主掲 再掲	市	(内容) 現在、遊休地になっている共同浴場ふるさとの湯前広場の駐車場としての整備を令和4(2022)年度に予定していたが、駐車場整備は取りやめとなった。令和5(2023)年度、ボランティアによる花壇の設置により地域の景観美化を図る。	-	第6期総事業費 -			

施策 02 地域コミュニティと市民活動の促進

1,138,678 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業 C/D	事務事業名		事業概要	会計 新継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
10	基幹集落センター トイレ洋式化改修		(目的) 洋式トイレの普及状況やバリアフリー化を踏まえ、大滝区の住民が利用する基幹集落センターのトイレ環境の改善と給排水管等設備の老朽化対策を講じる。  (内容) 現在の和式トイレを温水洗浄便座付き洋式トイレに変更し、あわせて老朽化した給排水管や狭小な既設間仕切り、バリアフリートイレも改修する。 ※令和4(2022)年度をもって事業終了	一般	-	-	-	地域振興課
	主掲	市	第6期総事業費	-				
必要な取組 03 各団体の市民活動に関する情報の発信								0 千円
01	新たなコミュニティ創出事業 【再掲】		(目的) 地域コミュニティは、高齢化や価値観の多様化等により停滞化し、住民同士のつながりも希薄になってきていることから、これを解消することで市民の自発的な活動を推進する。また、西胆振地域で連携したシティプロモーションを行い、市外在住者に移住や二地域居住を推進する。  (内容) 市内の団体、サークル及び小規模コミュニティの活動内容等の情報を発信し、交流事業の企画や小規模コミュニティの開設支援等、人と人とのつながりを支援する。また、北海道移住定住西いぶりのHPやSNSでの情報発信を行うほか、東京等で開催される移住イベントで西胆振地域のPRを行う。	一般	●	●	●	企画課
	主掲	050201 050202	市	第6期総事業費	(64,572)			
	再掲	050203 050403		継続				
	重点	活躍						

施策 03 情報通信基盤の整備と活用

948,669 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業 C/D	事務事業名		事業概要	会計 新継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
必要な取組 01 情報通信基盤の整備と有効活用								680,900 千円
01	IT推進事業		(目的) ICT技術の飛躍的な発展を背景に、地方自治体においても高度な情報通信を活用し、行政事務の効率化・高度化、住民サービスの向上等が求められている。そのため、状況に応じたIT機器類及びネットワークの維持管理を行う必要がある。  (内容) IT機器の計画的な更新及び維持補修を行うほか、行政ネットワーク通信環境の整備または維持管理を行う。 OPC及び周辺機器の更新・補修 ○機器等の保守及び使用料・通信料	一般	●	●	●	DX推進課
	主掲	市	第6期総事業費	172,294				
	再掲			継続				
02	地域イントラネット運用管理事業		(目的) 適正に運用管理することによって、市内の公共施設及び庁舎内・支所をつなぐ情報インフラの基盤であるネットワーク(公共ネットワーク・学校ネットワーク等)と、情報サービス(行政情報・施設予約・図書館情報・防災情報・例規情報システム)を提供する。  (内容) ○センター機器類の保守委託及び機器類の更新 ○光ケーブル設備の保守委託及び機器類の更新 ○室蘭・伊達広域情報センター維持管理 ※【050301】IT推進事業に統合	一般	-	-	-	DX推進課
	主掲	市	第6期総事業費	-				
	再掲			-				
03	北海道電子自治体プラットフォーム構想事業		(目的) 電子自治体の共通基盤となる機能を道及び市町村共同で構築・運営を行うことにより、電子自治体の実現を目指し、個々の自治体の財源負担等を極力抑えながら、積極的にITを活用して、住民サービスの向上や行政運営の効率化、高度化を図る。  (内容) ○北海道電子自治体共同システムの保守委託 ○北海道電子自治体共同運営協議会への負担金 ※【050301】IT推進事業に統合	一般	-	-	-	DX推進課
	主掲	市	第6期総事業費	-				
	再掲			-				

施策 03 情報通信基盤の整備と活用

948,669 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業 C/D	事務事業名		事業概要	会計 新 継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当 課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
04	共同電算情報システム事業		(目的) 様々な課題の解決に向けて、室蘭市・登別市・伊達市・壮瞥町の3市1町で平成18(2006)年度より共同電算システムを構築しており、安定的な稼働のために必要なネットワーク及び機器類の管理、各システムの維持保守を実施する必要がある。※令和3(2021)年度から洞爺湖町加入	一般	●	●	●	DX 推進課
	主掲	広域	(内容) ○西いぶりデータセンターの運営管理に係る負担金	継続	第6期総事業費 303,080			
05	西いぶり生活情報メール配信システム事業		(目的) 西胆振6市町が参加する西いぶり定住自立圏共生連携事業において、市民が安心・安全な生活を営むために必要な情報を生活情報メール配信サービスとして提供するため、生活情報メール配信システムを西胆振6市町で運用管理する。	一般	-	-	-	DX 推進課
	主掲	広域	(内容) ○西いぶり生活情報メール配信システムを運用・管理している室蘭市への負担金 ※令和4(2022)年度をもって事業終了	-	第6期総事業費 -			
06	公衆無線LAN運用管理事業		(目的) ICTインフラの中でも災害に強く、地域活性化のツールとしても有効な公衆無線LANを活用し、平時は市民生活に必要な情報や観光情報を発信するとともに、災害時は防災拠点となる避難所で避難者が必要とする災害情報を発信するための通信手段として、適正に運用管理する。	一般	-	-	-	DX 推進課
	主掲	市	(内容) ○公衆無線LANの運用管理に係る通信料 ※令和5(2023)年度をもって事業終了	-	第6期総事業費 -			
07	ネットワーク等強靱化事業		(目的) 道内自治体のセキュリティ対策の一元化・集約化を図る北海道情報セキュリティクラウドへ参加し、インターネット等からの情報漏えい対策を実施する。	一般	-	-	-	DX 推進課
	主掲	市	(内容) ○北海道セキュリティクラウドへの通信料 ○二要素認証システムの保守委託 ○北海道セキュリティクラウドへの運用負担金 ※【050301】IT推進事業に統合	-	第6期総事業費 -			
08	社会保障・税番号制度システム事業		(目的) 社会保障・税番号制度システムにおいて、中間サーバープラットフォームを利用し特定個人情報情報を地方公共団体間で交換することにより、行政事務の効率化及び住民サービスの向上を図る。	一般	●	●	●	DX 推進課
	主掲	市	(内容) ○中間サーバープラットフォームの設計・構築を行っている地方公共団体情報システム機構への負担金	継続	第6期総事業費 6,202			
09	コンビニ証明書交付システム事業		(目的) マイナンバー制度において、マイナンバーカードを利用して市が交付する住民票等の証明書を全国のコンビニエンスストアで取得できるサービスを提供することにより、住民サービスの向上や行政事務の効率化を図る。	一般	●	●	●	DX 推進課
	主掲	市	(内容) ○証明書交付センターを運営する地方公共団体情報システム機構への負担金 ○サーバーや機器類の更新に伴う証明書の発行試験に係る費用	継続	第6期総事業費 4,790			

施策 03 情報通信基盤の整備と活用

948,669 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業CD	事務事業名		事業概要	会計 新 継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
10	戸籍システム更新事業		(目的) 令和元(2019)年12月に現在の戸籍附票管理システムが更新されることに伴い、システム操作を行う戸籍端末を更新する。	—	R6	R7	R8	DX推進課
	主掲	市	(内容) ○戸籍端末を更新するための備品購入費 ※令和元(2019)年度をもって事業終了	般	-	-	-	
	再掲				第6期総事業費			
					-			
11	高度無線環境整備推進事業(光ファイバ網整備)		(目的) 感染症のまん延等により通勤及び通学が困難となった際に、家庭で就業及び学習を行うための通信環境を整備するため、光ファイバ網未整備地域において民設民営方式を採用した光回線整備事業を行う。	—	R6	R7	R8	DX推進課
	主掲	市	(内容) ○光ファイバ網の整備 ※令和4(2022)年度をもって事業終了	般	-	-	-	
	再掲				第6期総事業費			
					-			
12	高度無線環境整備推進事業(接続初期工事費補助金)		(目的) 高度無線環境整備推進事業により整備を進めている高速インターネット環境の接続に係る経済的負担を軽減させ、利用の拡大を促す。	—	R6	R7	R8	地域振興課
	主掲	市	(内容) ○光回線受信機器新設に係る費用助成	般	●	●	-	
	再掲			継	第6期総事業費			
				続	2,200			
13	ケーブルテレビ光伝送設備更新費		(目的) 大滝ケーブルテレビ事業の地上デジタル放送視聴、インターネット接続等に供する光伝送設備の既設機器を更新することにより、安定したケーブルテレビの情報通信環境を構築する。	—	R6	R7	R8	地域振興課
	主掲	市	(内容) 開局当初から使用し続け、老朽化した光伝送設備の更新に係る業務委託。 ※令和4(2022)年度をもって事業終了	般	-	-	-	
	再掲				第6期総事業費			
					-			
14	マイナンバーカード取得推進事業		(目的) 国が目標とする令和4年度末での個人番号カード交付率100%に向け、個人番号カードの交付計画を策定し取組む。	—	R6	R7	R8	市民課
	主掲	市	(内容) 令和4(2022)年度は申請者に対する商品券(JCBギフトカード2,000円)の贈呈を行い、商業施設や市内で開催されるイベント会場での臨時申請窓口の開設を行う。 ※令和4(2022)年度をもって事業終了	般	-	-	-	
	再掲				第6期総事業費			
					-			
15	大滝区インターネットテレビ視聴設備整備運営事業負担金		(目的) 大滝区は、ケーブルテレビにより地上デジタル放送の視聴環境を確保してきたが、老朽化した機器等の更新には多額の費用が見込まれることから、高度無線環境整備推進事業にて整備した光回線を利用した地上デジタル放送の視聴方法に切り替えることで費用面で有利かつ高品質な視聴を可能にする。	—	R6	R7	R8	地域振興課
	主掲	市	(内容) 通信及び放送事業者に対し、大滝区の地上デジタル放送設備の維持費用等を負担する。	般	●	●	●	
	再掲			継	第6期総事業費			
				続	135,300			

施策 03 情報通信基盤の整備と活用

948,669 千円

※：新規登録事業

単位：千円

事業 C/D	事務事業名		事業概要	会計 新 継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当 課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
16	※光回線テレビ事業		(目的) 光回線テレビ事業を利用した地上デジタル放送視聴サービスが大滝区内 (公営住宅等を含む)で提供する。	一 般	●	●	●	地域 振興課
	主掲 再掲	市	(内容) 公営住宅等を含む大滝区内の地上デジタル放送視聴サービス(フレッツ・ テレビ)を提供するために必要な光回線初期工事及び月額費用等の経費。	新 規	第6期総事業費 42,511			
17	※光回線テレビ初期費用助成事業		(目的) 伊達市大滝区光回線テレビ視聴サービス事業分担金条例対象外の大滝区の 住宅、事業所等に対し、地上デジタル放送を視聴するための初期費用等相当 額を助成することで負担軽減を図る。	一 般	●	-	-	地域 振興課
	主掲 再掲	市	(内容) 伊達市大滝区光回線テレビ視聴サービス事業分担金条例対象外の大滝区の 住宅、事業所等に対し、フレッツ・テレビ又はひかりTVを視聴するために必 要な初期費用等相当額を助成する。	新 規	第6期総事業費 13,464			
18	※光回線テレビ視聴費用助成事業		(目的) 伊達市大滝区光回線テレビ視聴サービス事業分担金条例対象外でフレッ ツ・テレビの対象外地域の方の地上デジタル放送を視聴するための必要な月 額費用の一部を助成することで負担軽減を図る。	一 般	●	●	●	地域 振興課
	主掲 再掲	市	(内容) 伊達市大滝区光回線テレビ視聴サービス事業分担金条例対象外でフレッ ツ・テレビの対象外地域の方に対し、ひかりTV基本プランを視聴するた めに必要な月額費用の一部を助成する。	新 規	第6期総事業費 1,059			
必要な取組 02 広報・広聴活動の充実					95,988 千円			
01	コミュニティFM 放送活用事業 【主掲】		(目的) コミュニティFMは、災害時等に地域住民が必要とする情報を発信する重 要な役割を担うことから、円滑に運営できるよう施設の維持管理や運営に係 る費用を支援するとともに、認知度を上げるため、放送番組内で身近な情報 を常に発信することにより、リスナーの拡大を図る。	一 般	●	●	●	危機 管理課
	主掲 再掲	市	(内容) ○FM放送を行うために必要な機材の維持及び保守点検の実施 ○送信所を設置しているウインザーホテルへの賃貸料の支出 ○その他運営に係る費用を、運営主体のだて観光協会へ補助金として支出 ○各種番組を通じた行政情報の発信	継 続	第6期総事業費 64,287			
02	広報紙「広報だ て」発行事業		(目的) 市民協働のまちづくりを進めるため、広報紙を通じて、市政についての解 説、市内の身近なニュース、催し、講座案内等の情報を提供し、市民からは ニュースを明確に示してもらうなど、市民とのコミュニケーションを図る。	一 般	●	●	●	企 画課
	主掲 再掲	市	(内容) 28ページを基本とした「広報だて」を毎月1日に発行し、自治会等の協力 で各家庭等へ配布するほか、市内の各公共施設等に設置する。	継 続	第6期総事業費 18,900			
03	伊達市ホームペ ージ情報発信事業		(目的) ホームページの活用により市民に必要な情報を迅速に提供し、市民協働の まちづくりを進めるとともに、インターネットを通じ様々な方面に本市をP Rする。	一 般	●	●	●	企 画課
	主掲 再掲	市	(内容) 市政に関するお知らせ、各種行事の案内、各制度の説明・申請・統計等の 様々な情報をホームページにて情報発信する。	継 続	第6期総事業費 1,843			



施策 03 情報通信基盤の整備と活用

948,669 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業CD	事務事業名		事業概要	会計 新 継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
04	プッシュ通知型アプリ情報発信事業		(目的) 市民の関心の高い防災・子育て情報について、スマートフォンのアプリを活用し、年齢等でターゲットを絞った情報発信を行い、必要な人に必要な情報を届けることにより、市民生活の利便性の向上を図る。  (内容) CMS連動型のプッシュ通知型アプリを導入し、発信側及び受信側が指定した条件が一致した情報のみプッシュ通知を行う。 また、情報利活用実態調査の結果、市民の関心が高い防災・子育て情報を中心に発信する。※令和4(2022)年度をもって事業終了	一 般	R6 -	R7 -	R8 -	企画課
	主掲	市	第6期総事業費 -					
05	生活情報ガイド作成事業		(目的) 本市に転入してきた市民などに対し、市の概要をはじめ各種制度の活用方法や公共施設の利用方法、その他生活を営む上で必要と考えられる情報を提供することで、市民生活の利便性の向上を図る。  (内容) ごみの出し方や医療機関の情報等、日常生活に関係の深い情報を掲載したガイドブックを作成し、転入手続時に転入者へ配布するほか、公共施設に備え置く。 フルカラーの冊子とし、毎年度情報の更新を行う。	一 般	R6 ●	R7 ●	R8 ●	企画課
	主掲	市	第6期総事業費 591					
06	声の広報・点字広報事業		(目的) 文字による情報入手が困難な視覚障がい者のために、広報紙を点訳、音声訳し提供することにより自立支援と社会参加を促進することを目的とする。  (内容) ○音訳：朗読ボランティアやまびこ ○点訳：伊達市点訳ボランティアの会	一 般	R6 ●	R7 ●	R8 ●	社会福祉課
	主掲	市	第6期総事業費 465					
07	公式LINE運用事業		(目的) 市が提供する情報のうち、市民ひとり一人が希望する情報をプッシュ型で通知することで、よりきめ細かな情報提供を行う。  (内容) 市政情報、イベント情報等のうち、市公式LINEアカウントに登録した市民等が配信を希望する内容に絞り込んでプッシュ型の情報提供を行う。 特に妊娠中から3歳までの子育て情報を毎月提供するほか、登録した市民等からの各種相談・通報の受付も行う。	一 般	R6 ●	R7 ●	R8 ●	企画課
	主掲	市	第6期総事業費 9,315					
08	※伊達市PR広告経費		(目的) 効率よく国内外に「伊達市」をPRすることで知名度を高め、伊達市に来てもらう。  (内容) 首都圏をはじめ、東京に降り立つ国内外の羽田空港利用者をターゲットに、羽田空港から浜松町まで運行し、1日約17万人が利用する東京モノレールの車両内に1か月間「伊達市」をPRするポスターを掲示する。	一 般	R6 ●	R7 -	R8 -	企画課
	主掲	市	第6期総事業費 587					
必要な取組 03 ICT(情報通信技術)活用の教育・研修の推進					171,781 千円			
01	情報教育推進事業		(目的) 情報機器の発達著しい近年、「情報モラル」や「プログラミング的思考」の育成が求められていることから、小学校からコンピュータを活用した情報収集や文字入力等の基礎的な知識や基本的な操作を学ぶとともに、各教科・領域等を通じながら情報教育の充実を図る。  (内容) 発達段階に応じた情報活用能力の育成 ○「情報モラル」の育成に向けた取組の充実 ○「プログラミング的思考」などを育むプログラミング教育の充実	一 般	R6 ●	R7 ●	R8 ●	学校教育課
	主掲	市	第6期総事業費 171,781					

施策 03 情報通信基盤の整備と活用

948,669 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業 CD	事務事業名		事業概要	会計 新継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
<b>必要な取組 04 対外的な情報発信の強化</b> 0 千円								
01	伊達市フェイスブック情報発信事業(ソフト事業)		(目的) SNSにて本市の魅力や地域情報等をタイムリーに発信し、市民との迅速な情報共有を図るとともに、インターネットを通じて様々な方面に本市をPRすることにより、移住や二地域居住の促進等を行う。	一般	R6	R7	R8	企画課
	主掲	市	(内容) 市政に関するお知らせ、各種行事の案内、各制度の概要等の様々な情報のほか、各種イベントの様子や伊達の風景などをフェイスブックで情報発信する。		-	-	-	
	再掲			継続	第6期総事業費			
					-			

施策 04 国際・地域間交流の推進

42,356 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業 CD	事務事業名		事業概要	会計 新継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
<b>必要な取組 01 姉妹都市交流の促進</b> 1,971 千円								
01	姉妹都市交流事業		(目的) ふるさと姉妹友好都市・歴史友好都市を締結する町との交流事業に参加することにより、友好と親睦を深め、まちづくり、地域の文化・教育並びに経済等の交流を推進する。	一般	R6	R7	R8	総務課
	主掲	市	(内容) ○伊達開拓「ふるさと従兄弟(いとこ)」まちづくりサミット及びスポーツ祭参加 ○伊達開拓「ふるさと従兄弟(いとこ)」まちづくりサミット及びスポーツ祭参加 ○姉妹都市交流事業補助金(市内団体への補助金の交付)1団体当たりの参加者が10名以上の団体を対象とし、1交流事業9万円を定額補助とする。		●	●	●	
	再掲			継続	第6期総事業費			
					1,971			
<b>必要な取組 02 国際交流の推進</b> 11,060 千円								
01	国際交流推進事業		(目的) 情報、交通等の進歩により国内外問わず身近になっている現在、地方自治体としても、友好都市及び姉妹都市と交流を持つ機会を得ることにより、人づくり、まちづくりに資することを目的とする。	一般	R6	R7	R8	企画課
	主掲	市	(内容) ○非常勤専門員(通訳及び翻訳)への報酬 ○伊達日本中国友好協会への参加及び協力、支援 ○友好都市及び姉妹都市等の各分野にわたる交流の推進		●	●	●	
	再掲			継続	第6期総事業費			
					60			
02	レイクカウチン交流事業(旧：親善訪問団)【主掲】		(目的) カナダの姉妹都市、レイクカウチン町への中学生派遣と同町からの親善訪問団交流を隔年で相互に行い、英語圏での生活を通じた異文化体験により生徒の国際感覚を養うとともに、両市町の国際交流を深める。 ※原則、中学生派遣と親善訪問団交流の両事業を交互に実施する。	一般	R6	R7	R8	地域振興課
	主掲	市	(内容) 大滝徳舜警学校の生徒の派遣を、ホームステイやホテルを利用し8泊9日の日程で行うほか、親善訪問団の来伊の際に交流事業を行う。 ※「レイクカウチン中学生派遣事業」と「レイクカウチン町親善訪問団交流事業」を統合。		-	●	●	
	再掲			継続	第6期総事業費			
					11,000			
<b>必要な取組 03 人の誘致の推進</b> 27,825 千円								
01	人の誘致推進事業		(目的) 道内外からの移住・定住者の確保を目指し首都圏でのPRや生活体験の場を提供することにより、人の誘致やロングステイによる交流人口の増加を図り、地域との交流や地域経済の活性化を図る。	一般	R6	R7	R8	企画課
	主掲	市	(内容) ○北海道移住促進協議会主催「北海道暮らしフェア」への出展 ○一般社団法人・移住推進機構JOIN主催「移住・交流&地域おこしフェア」への出展 ○その他移住定住に係る情報発信(移住希望者向け冊子の製作 等)		●	●	●	
	再掲			継続	第6期総事業費			
					24,399			

施策 04 国際・地域間交流の推進

42,356 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業 C/D	事務事業名		事業概要	会計 新継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
02	「生涯活躍のまち」構想推進事業		(目的) 圏域の様々な資源をさらに充実させるとともに、積極的なPRを行っていくことにより、西いぶり定住自立圏を構成する3市3町の広域連携による西いぶり「生涯活躍のまち」構想に基づいた、持続可能なまちづくりの実現を図る。 (内容) 本市が中心となって進めている「広域コンシェルジュサービス(移住前後の総合窓口)」の取組として、圏域のホームページやSNSでの情報発信の充実や、パンフレットの作成、オンラインを含めた移住相談会への出展等によりPRを進めていく。	一般	●	●	●	企画課
	主掲	広域	継続	第6期総事業費 111				
03	新たなコミュニティ創出事業【再掲】		(目的) 地域コミュニティは、高齢化や価値観の多様化等により停滞化し、住民同士のつながりも希薄になってきていることから、これを解消することで市民の自発的な活動を推進する。また、西胆振地域で連携したシティブロモーションを行い、市外在住者に移住や二地域居住を推進する。 (内容) 市内の団体、サークル及び小規模コミュニティの活動内容等の情報を発信し、交流事業の企画や小規模コミュニティの開設支援等、人と人とのつながりを支援する。また、北海道移住定住西いぶりのHPやSNSでの情報発信を行うほか、東京等で開催される移住イベントで西胆振地域のPRを行う。	一般	●	●	●	企画課
	主掲	市	継続	第6期総事業費 (64,572)				
04	西いぶり芸術・スポーツ事業(旧：広域社会教育推進事業)		(目的) 西いぶり定住自立圏構想に基づき広域(室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町)で社会教育事業を行い、圏域として魅力あふれる地域を形成していく。 (内容) ○西いぶり定住自立圏文化事業：優れた舞台芸術の鑑賞機会を安価に提供するため、3市が各1,000千円を負担し、3市輪番で舞台芸術公演を開催 ○西胆振6市町小学生スポーツ交流会：毎年、室蘭市で開催。人口規模等で伊達市は105千円を負担	一般	●	●	●	生涯学習課
	主掲	市	継続	第6期総事業費 3,315				
必要な取組 04 心の伊達市民					1,500 千円			
01	心の伊達市民事業		(目的) 本市を応援して下さる方々へ様々な情報を発信し、会員の方からも本市をPRしてもらいながら知名度の向上を図る。また、特産品のマーケティング調査を行うことにより、地域活性化を図る。 (内容) ○新規及び継続会員への「心の伊達市民」住民票及び名刺の送付 ○情報誌「心の伊達市民だより」及び「かわら版」の発行による情報提供 ○アンケートの実施によるマーケティング	一般	●	●	●	企画課
	主掲	市	継続	第6期総事業費 1,500				

施策 05 効率的・効果的な行財政運営

5,042,084 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業 C/D	事務事業名		事業概要	会計 新継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
必要な取組 01 効率的・効果的な行政運営の推進					27,677 千円			
01	職員研修事業		(目的) 多様化する行政需要や市民ニーズに応えるとともに、豊かなまちづくりを永続的に進めていくために必要な人材の確保・育成を図る。 (内容) 職務を遂行する上で必要な知識や能力の向上を図り、自主性、創造性に満ちた職員を育成するため、職場研修、職場外研修及び自己啓発等の様々な機会や手段を用いた職員研修を実施する。	一般	●	●	●	職員法制課
	主掲	市	継続	第6期総事業費 27,677				

施策 05 効率的・効果的な行財政運営

5,042,084 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業 CD	事務事業名		事業概要	会計 新継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当 課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
<b>必要な取組 02 健全な財政運営</b>				<b>60,000 千円</b>				
01	<b>過疎地域持続的発展基金積立金</b>		<p>(目的) 令和3(2021)年度に令和13(2031)年度までの時限付きで施行された新過疎法に基づき、今後、継続的に過疎対策事業債(ソフト分)を活用している事業を行うために備えとして基金積立するもので、過疎計画に基づき実施される事業に必要な額を充当することで大滝区の活性化に寄与する。</p> <p>(内容) ○過疎対策事業債を活用した基金の積み立て</p>	一 般	R6	R7	R8	財政課
	主掲 再掲	市			●	●	●	
				継 続	第6期総事業費 60,000			
<b>必要な取組 03 広域連携の推進</b>				<b>4,954,407 千円</b>				
01	<b>西いぶり広域連合負担金事業 (050304共同電算情報システム事業費一部重複)</b>		<p>(目的) 廃棄物処理や電算業務等を西胆振6市町で共同運営することにより、行財政運営の効率化と負担軽減を図り、西胆振地域住民の福祉の一層の向上を図る。</p> <p>(内容) 廃棄物処理や電算業務等を西胆振6市町で共同運営する。 新たな広域的な課題についての調査研究を継続し、構成団体との連携強化に努める。</p>	一 般	R6	R7	R8	企画課
	主掲 再掲	広域			●	●	●	
				継 続	第6期総事業費 4,942,743			
02	<b>定住自立圏構想推進事業</b>		<p>(目的) 圏域を構成する中心市(室蘭市)と関係市町(西胆振管内5市町)が協定によって、連携と役割分担を行うことにより、定住のための暮らしに必要な諸機能を確保し、地域資源を活用した経済の活性化と交流の促進を図る。</p> <p>(内容) 「医療」や「防災」等の10分野に沿って、ワーキンググループを設け各担当レベルで事業の課題改善に向けて協議する。 『西いぶり定住自立圏共生ビジョン(令和3(2021)~令和7(2025)年度)』の変更・見直しを毎年実施。</p>	一 般	R6	R7	R8	企画課
	主掲 再掲	広域			●	●	●	
				継 続	第6期総事業費 -			
03	<b>洞爺湖有珠山ジオパーク推進事業</b>		<p>(目的) 洞爺湖周辺1市3町で、豊かな自然や歴史文化をPRすることによって、広域的な観光振興に寄与する。また、有珠山による自然の恵みに関する知識を深めるだけでなく、防災に関するメニューも盛り込んでいるため、防災意識の向上も図る。</p> <p>(内容) 洞爺湖有珠山ジオパークを構成している1市3町にて、ジオパークの普及活動、施設整備、イベント開催、ボランティアガイドの育成等を行う。</p>	一 般	R6	R7	R8	企画課
	主掲 再掲	広域			●	●	●	
				継 続	第6期総事業費 11,664			
<b>必要な取組 04 行政情報の公開と個人情報の保護</b>				<b>0 千円</b>				